

防災部局と教育委員会等の緊密  
な連携による避難所機能の強化

平成25年6月10日  
東京都江戸川区

# 江戸川



# 荒川



# 中川左岸



# 浸水予想図(外水氾濫)



# 江戸川区の地勢



- 高潮により被害を受ける区域
- 17.0km 44% 満潮面以下の区域(A.P.+2m)
- 10.4km 26% 干潮面以下の区域(A.P.±0m)

⇒合計 27.4km<sup>2</sup> 70%



# 学校が担う役割(地域防災計画)

- 緊急避難所
- 避難所
- 被災者の支援拠点  
(情報提供・物資供給)
- 待避施設(水害時)



# 学校における備蓄物資

## ○ 各校に分散配備

## ○ 物資

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| ・水(貯水槽) 平均27t | ・発電機 1台             |
| ・食料 3,000食    | ・すずらん灯 2式           |
| ・毛布 400枚      | ・レスキューシート 600枚      |
| ・ブルーシート 50枚   | ・マンホールトイレ 1~3基      |
| ・カーペット 30枚    | ・カセットコンロ 1台         |
| ・救助用工具セット 1式  | ・コンロ用ガスボンベ 9本<br>など |



# 避難所運営協議会

## 構成

- 地元町会等（自主防災組織）
- 区職員
- 学校職員

# 学校における訓練

**主体：地域の自主防災組織  
（町会・自治会）**

**参加：区職員、教職員**

**内容：避難所運営訓練  
学校施設の機能確認  
応急手当  
初期消火  
炊き出し  
起震車体験、煙体験**

# 学校における訓練



校庭



体育館

# 江戸川区立松江小学校の改築

## 建築概要

- 建築年：平成24年度
- 構造：鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
- 規模：地上4階
- 敷地面積：8,982m<sup>2</sup>
- 建築面積：3,746.59m<sup>2</sup>
- 延床面積：8,482.48m<sup>2</sup>  
(※体育館2階：1,072.46m<sup>2</sup>)
- 建築高さ：17.7m
- 教室数：普通教室18、特別教室8





# 小学校施設のあり方

- (1) 学習環境の充実
- (2) 生活空間としての環境づくり
- (3) 安全・安心な学校施設の推進
- (4) 環境への配慮
- (5) 施設のバリアフリー化の推進
- (6) 防災拠点機能の向上
- (7) 地域活動の拠点
- (8) まちづくりへの配慮
- (9) ライフサイクルコストの縮減
- (10) 改築工事期間中の児童への配慮

# 学校改築計画検討会

## 構成メンバー

- 副区長
- 教育長
- 経営企画部長
- 総務部長
- 都市開発部長
- 土木部長
- 経営企画部企画課長
- 経営企画部財政課長
- 都市開発部施設課長
- 教育推進課長
- 学部課長
- 指導室長
- 学校施設担当課長







# 学校改築の主な災害対策(8項目)

- ① 避難所となる体育館を2階に設置
- ② 受水槽で飲料水の確保 10トﾝ(3,000人)
- ③ マンホールトイレの設置 5基
- ④ トイレへのプール水利用
- ⑤ プール水の接続した消火栓
- ⑥ 体育館外部電源装置
- ⑦ 太陽光発電と蓄電池、ソーラー外灯
- ⑧ 雨水の排水調整ピークカット